

様式2（第3の6関係）

会 議 の 概 要

|                       |  |
|-----------------------|--|
| 1 会 議 名<br>(審議会等名)    | 宝塚市地域公共交通協議会   |
| 2 開 催 日 時             | 2017年11月9日 午前 10時00分～ 11時30分   |
| 3 開 催 場 所             | 宝塚市役所 3階 3-3会議室  |
| 4 出 席 委 員             | 別紙1  |
| 5 公開不可・一部不可<br>の場合の理由 |  |
| 6 傍 聴 者 数             | 0人   |
| 7 公開の可否               | <input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可  |
| 8 議題及び結果の概要           | <p>(1) 議題</p> <p>【検討事項】</p> <p>①月見山・長寿ガ丘地区の運行計画の変更について</p> <p>②地域内フィーダー系確保維持計画（変更）について</p> <p>(2) 審議結果の概要</p> <p>①計画変更について協議が調ったものとする。</p> <p>②計画変更について承認する。</p> <p>(3) 審議における主な意見</p> <p>①地区や時間帯によっては、不便になる住民がいるが、アンケートや2度にわたる説明会を開催しており、地元の理解を得ている。また利便性向上、利用客増加に向けてターゲットを絞りこんでおり感心した。</p> <p>①月に一度行われる、ランランバスを守る会では、地域の声を聞き、地域に還元するために、各自治会長にも出席していただいている。また、第一小学校区のお祭りなどに出かけて行ってバスのPRを行った。また、登山客へのPRをすることとしている。特筆すべきは、バス停の新設について、近隣の方からの要望が出てきたことで設置しようとしているものである。そういったことから、地域にバスが根付いてきたことを実感している。</p> |

別紙 1

出席委員 15名（以下敬称略）

（会長）学識経験者 喜多秀行（神戸大学大学院 工学研究科教授）  
交通事業者 野津俊明（阪急バス株式会社 自動車事業部長） 代理 田中祥敬  
交通事業者 山田眞二（阪急田園バス株式会社 常務取締役自動車事業部長）  
交通事業者 野口一行（阪神バス株式会社 取締役業務部長）  
交通事業者 川崎祥司（阪急タクシー株式会社 取締役営業部長）  
代理 根本泰志  
交通事業者 中澤秀明（公益社団法人兵庫県バス協会 専務理事）  
国土交通省 吉本道明（神戸運輸監理部兵庫陸運部首席運輸企画専門官）  
公安委員会 嶋津英治（兵庫県宝塚警察署交通課長）  
道路管理者 服部洋平（兵庫県宝塚土木事務所長） 代理 大原成幸  
道路管理者 尾崎和之（宝塚市都市安全部長）  
自治体 荒谷一平（宝塚市技監）  
自治体 福永孝雄（宝塚市企画経営部長）  
市民 上坂和子  
市民 小中和正  
市民 岩室達美

欠席委員 1名

交通事業者 五十嵐一俊（一般社団法人兵庫県タクシー協会 理事）

オブザーバー 3名

野田年洋（神姫バス株式会社 三田営業所長）  
西岡徹治（兵庫県交通運輸産業労働組合協議会 阪神地域協議会宝塚ブロック議長）  
酒巻由香（市民）代理 青木賢一

欠席オブザーバー 1名

正垣あおい（兵庫県交通政策課副課長兼地域交通班長）

事務局

金岡 厚（宝塚市都市安全部建設室長）  
中村 修（宝塚市道路政策課長）  
河本卓也（宝塚市道路政策課係長）